小中連携で継続的に資質・能力を育てる！

Point1　『新しい理科』から継続して資質・能力を育てます

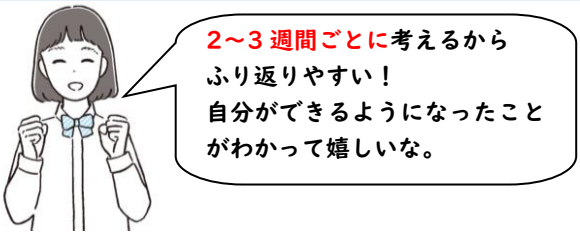
主体的・対話的で深い学びへの工夫が小学校『新しい理科』と中学校『新しい科学』で連携しています。東京書籍の教科書を継続して使用することで，小学校で育まれた資質・能力を，中学校でも継続して伸ばしていくことができます。

○小学校と中学校の連携ポイント

	小学校『新しい理科』		中学校『新しい科学』
基本方針	「問題解決」重視	⇔	「探究」重視
見通しとふり返り	学ぶ前・学んだ後のわたし	⇔	Before & After
主体的な学び	レッツ スタート！	⇔	レッツ スタート！
対話的な学び	レベルアップ理科の力	⇔	対話場面
深い学び， 理科の見方・考え方	理科のミカタ	⇔	科学のミカタ
	学びを生かして深めよう	⇔	学びをいかして考えよう
デジタルコンテンツ	D マークコンテンツ	⇔	D マークコンテンツ

⇧1 年 p.199　⇧2 年 p.129

見通しとふり返り「Before & After」
各章の初めと終わりに，その章の本質的な問いかけを設けました。章の単位で学習の見通しをもち，ふり返ることができます。
『新しい科学』では，章ごと（約 2～3 週間ごと）に Before & After にこたえることで，生徒が学習したことをふり返ったり，自己の変容を把握したりしやすく，自己肯定感を育てることができます。

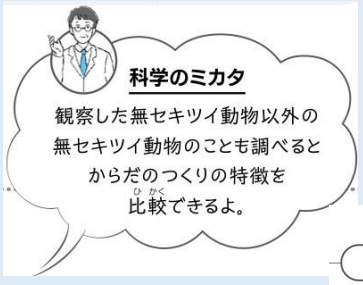


⇧1 年 p.104　⇨1 年 p.152

主体的な学び「レッツ スタート！」
全ての節の導入に設定しています。無理なく取り組め，生徒が考えてみたいと思える活動を用意しています。

⇧1 年 p.152

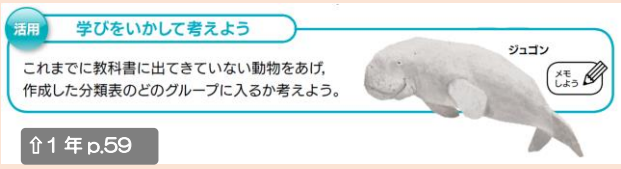
対話的な学び「対話場面」
対話を通して課題を解決する姿を示しています。



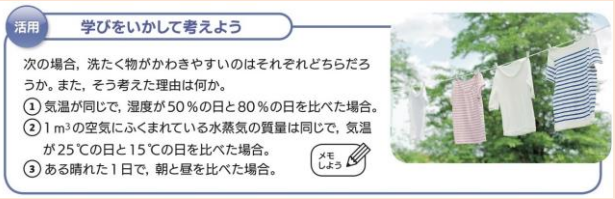
⇧1年p.55

⇨1年p.122

深い学び「科学のミカタ」
理科の見方・考え方は「科学のミカタ」に示しました。活動や本文の側注に示しているのでどこで見方・考え方をはたらかせるとよいかすぐにわかります。



⇧1年p.59



⇧2年p.195

深い学び「学びをいかして考えよう」
日常生活や社会と学習した内容がつながり，新たな問題を見いだせるような問いかけを全ての節に設けました。

Point2 「これまでに学んだこと」がわかりやすくなりました

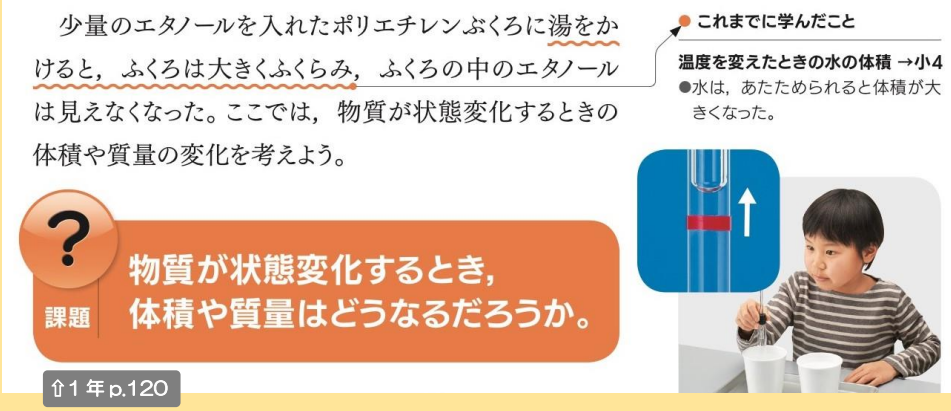
○「これまでに学んだこと」が**単元扉で確認**でき，中学校での学びに入りやすくなります。

単元扉では，楽しいイラストでこれまでに学習したことを確認することができ，中学校での学びに入りやすくなっています。

⇧1年p.144

○「これまでに学んだこと」と本文が**引き出し線で結びついている**ので，関連がすぐにわかります。

New！



⇧1年p.120

本文と「これまでに学んだこと」が結びついているので，既習事項と今学んでいることのつながりがすぐにわかるようになりました。**小・中ギャップの解消に効果があります。**

この資料は，令和3年度中学校教科書の内容解説資料として，一般社団法人教科書協会「教科書発行者行動規範」に則っております。